



平成20年12月期 第1四半期財務・業績の概況

平成20年4月28日

上場会社名 多木化学株式会社
コード番号 4025

上場取引所 大証一部・福証
URL <http://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部 統括マネージャー (氏名) 前田 治彦 TEL (079) 437-6002

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第1四半期の連結業績 (平成20年1月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第1四半期	7,904	13.1	334	2.9	345	0.9	197	△4.0
19年12月期第1四半期	6,988	1.4	325	△30.7	342	△28.7	205	△29.1
(参考)19年12月期	29,423		1,148		1,189		651	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年12月期第1四半期	8 58	—
19年12月期第1四半期	8 93	—
(参考)19年12月期	28 27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第1四半期	36,655	15,659	42.5	675 36
19年12月期第1四半期	36,305	16,844	46.1	726 67
(参考)19年12月期	35,869	16,319	45.2	703 95

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第1四半期	△619	△1,364	2,071	1,543
19年12月期第1四半期	△831	△333	972	1,247
(参考)19年12月期	1,383	△2,090	721	1,455

2. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	15,600	1.5	850	△16.1	850	△21.0	420	△32.2	18	22
通期	30,000	2.0	1,000	△12.9	1,000	△15.9	500	△23.3	21	69

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年12月期の連結業績予想につきましては、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は上記金額と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油や原材料価格が引き続き高騰して企業収益を圧迫、設備投資や個人消費も低迷、またサブプライムローン問題に端を発した円高、株安が進行するなど、景気の先行き不透明感を強めながら推移してまいりました。

このような環境のもと、当社グループの当第1四半期の売上高は79億4百万円（前年同期比13.1%増）、営業利益は3億34百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

セグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

（アグリ事業）

肥料の原材料価格の高騰による販売価格の値上げを前年7月、当年1月に行いましたが、さらに当年4月からの再値上げを見越した前倒し需要も発生したことにより、売上高は26億43百万円と前年同期に比べ22.9%の増加となりました。

（化学品事業）

水処理薬剤が堅調に推移するなか、機能性材料の超高純度金属酸化物、高純度塩基性アルミ塩が好調に推移したことにより、売上高は29億36百万円と前年同期に比べ10.2%の増加となりました。

（建材事業）

改正建築基準法施行の影響を受け、新築住宅着工戸数が減少し、売上高は7億95百万円と前年同期に比べ11.8%の減少となりました。

（石油・ガス事業）

原油価格の高騰により販売価格が値上がりし、売上高は11億37百万円と前年同期に比べ29.4%の増加となりました。

（不動産事業）

前年12月に大型スポーツ店・専門店館がオープンしましたが、ショッピングセンターのリニューアル工事開始によりテナント賃料が減少し、売上高は3億90百万円と前年同期に比べ0.2%の減少となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産等の状況

当第1四半期末の総資産は366億55百万円（前年同期比3億49百万円増）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が4億5百万円、棚卸資産が4億円増加したこと等により、160億28百万円（前年同期比9億65百万円増）となりました。固定資産は、有形固定資産の増加が12億70百万円あったものの、投資有価証券の時価評価額が17億60百万円減少したこと等により、206億26百万円（前年同期比6億15百万円減）となりました。

負債の部は、繰延税金負債が10億22百万円、預り保証金が4億22百万円減少しましたが、借入金が23億8百万円増加したこと等により、209億96百万円（前年同期比15億35百万円増）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が4億2百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が15億85百万円減少したこと等により、156億59百万円（前年同期比11億85百万円減）となりました。この結果、自己資本比率は42.5%と前年同期末に比べ3.7ポイントの減少となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、税金等調整前四半期純利益3億45百万円や減価償却費3億6百万円の資金の増加等がありましたが、売上債権の増加による10億50百万円の資金の減少等があり、差引き6億19百万円の資金の減少となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、建物及び構築物等の固定資産の取得による支出が5億9百万円、投資有価証券の取得による支出が8億39百万円あったこと等により、13億64百万円の資金の減少となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、借入金が23億90百万円増加したこと等により、20億71百万円の資金の増加となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は15億43百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年12月期の連結業績予想につきましては、平成20年2月19日に発表いたしました数値と変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
引当金、法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

(追加情報)

当社及び連結子会社は、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ28百万円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産	15,063	41.5	16,028	43.7	965	2.2	14,821	41.3
1. 現金及び預金	1,247		1,543		295		1,455	
2. 受取手形及び売掛金	9,893		10,299		405		9,248	
3. たな卸資産	3,772		4,173		400		3,965	
4. 繰延税金資産	229		149		△80		149	
5. その他	141		134		△6		296	
貸倒引当金	△221		△270		△49		△293	
II 固定資産	21,242	58.5	20,626	56.3	△615	△2.2	21,047	58.7
1. 有形固定資産	10,916	30.1	12,186	33.3	1,270	3.2	12,257	34.2
(1) 建物及び構築物	4,895		6,006		1,110		6,074	
(2) 機械装置及び運搬具	2,299		2,371		72		2,495	
(3) 工具器具及び備品	188		209		20		210	
(4) 土地	3,437		3,449		11		3,437	
(5) 建設仮勘定	96		150		53		39	
2. 無形固定資産	295	0.8	198	0.6	△97	△0.3	228	0.6
3. 投資その他の資産	10,031	27.6	8,242	22.4	△1,788	△5.2	8,561	23.9
(1) 投資有価証券	9,564		7,803		△1,760		8,013	
(2) 繰延税金資産	32		36		3		36	
(3) その他	451		425		△26		527	
貸倒引当金	△17		△22		△4		△16	
資産合計	36,305	100.0	36,655	100.0	349	—	35,869	100.0

区分	前年同四半期末 (平成19年12月期 第1四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第1四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債	9,543	26.3	11,659	31.8	2,116	5.5	9,615	26.8
1. 支払手形及び買掛金	4,110		4,945		834		4,791	
2. 短期借入金	2,825		3,935		1,109		2,085	
3. 1年以内に返済予定の 長期借入金	131		355		224		235	
4. 未払金	1,159		1,315		156		1,619	
5. 未払法人税等	160		135		△24		52	
6. 未払消費税等	78		73		△5		—	
7. 繰延税金負債	1		—		△1		—	
8. 役員賞与引当金	21		20		△0		20	
9. その他	1,055		877		△177		809	
II 固定負債	9,917	27.3	9,336	25.5	△581	△1.8	9,933	27.7
1. 長期借入金	217		1,191		974		770	
2. 繰延税金負債	2,339		1,318		△1,021		1,739	
3. 退職給付引当金	2,315		2,246		△68		2,455	
4. 役員退職慰労引当金	343		—		△343		233	
5. 長期未払金	—		274		274		—	
6. 預り保証金	4,702		4,279		△422		4,709	
7. その他	—		25		25		25	
負債合計	19,460	53.6	20,996	57.3	1,535	3.7	19,549	54.5
(純資産の部)								
I 株主資本	12,799	35.2	13,201	36.1	401	0.8	13,245	37.0
1. 資本金	2,147	5.9	2,147	5.9	—	△0.1	2,147	6.0
2. 資本剰余金	1,217	3.3	1,217	3.3	0	△0.0	1,217	3.4
3. 利益剰余金	9,702	26.7	10,104	27.6	402	0.8	10,147	28.3
4. 自己株式	△266	△0.7	△267	△0.7	△0	0.0	△267	△0.7
II 評価・換算差額等	3,951	10.9	2,366	6.4	△1,585	△4.4	2,981	8.3
1. その他有価証券評価差 額金	3,951	10.9	2,366	6.4	△1,585	△4.4	2,981	8.3
III 少数株主持分	92	0.3	91	0.2	△1	△0.1	92	0.2
純資産合計	16,844	46.4	15,659	42.7	△1,185	△3.7	16,319	45.5
負債純資産合計	36,305	100.0	36,655	100.0	349	—	35,869	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)		増減		(参考) 前期 平成19年12月期	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	6,988	100.0	7,904	100.0	915	13.1	29,423	100.0
II 売上原価	5,137	73.5	6,012	76.1	875	17.0	21,966	74.7
売上総利益	1,851	26.5	1,891	23.9	40	2.2	7,457	25.3
III 販売費及び一般管理費	1,526	21.8	1,556	19.7	30	2.0	6,309	21.4
営業利益	325	4.7	334	4.2	9	2.9	1,148	3.9
IV 営業外収益	47	0.7	66	0.9	19	41.7	257	0.8
1. 受取利息	3		8		4		25	
2. 受取配当金	6		7		1		124	
3. その他	36		50		13		107	
V 営業外費用	29	0.4	55	0.7	26	87.4	215	0.7
1. 支払利息	22		28		6		87	
2. 固定資産除却損等	4		14		9		105	
3. その他	2		12		10		23	
経常利益	342	4.9	345	4.4	2	0.9	1,189	4.0
VI 特別利益	—	—	—	—	—	—	26	0.1
1. 投資有価証券売却益	—		—		—		26	
VII 特別損失	—	—	—	—	—	—	92	0.3
1. 訴訟和解金	—		—		—		57	
2. 投資有価証券評価損	—		—		—		24	
3. 関係会社清算損	—		—		—		10	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	342	4.9	345	4.4	2	0.9	1,124	3.8
法人税等	133	1.9	146	1.9	13	10.3	469	1.6
少数株主利益	3	0.0	0	0.0	2	△81.1	3	0.0
四半期(当期)純利益	205	2.9	197	2.5	△8	△4.0	651	2.2

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年12月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第1四半期)	(参考) 前期 平成19年12月期
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	342	345	1,124
減価償却費	251	306	1,037
固定資産除却損	3	2	57
貸倒引当金の増減額 (△減少額)	0	△15	69
役員賞与引当金の増減額 (△減少額)	—	△0	△0
役員退職慰労引当金の増減額 (△減少額)	0	△233	△109
長期未払金の増減額 (△減少額)	—	274	—
退職給付引当金の増減額 (△減少額)	△87	△186	16
受取利息及び受取配当金	△10	△16	△149
支払利息	22	28	87
投資有価証券の売却益	—	—	△26
投資有価証券の評価損 (特別損失分)	—	—	24
売上債権の増減額 (△増加額)	△1,078	△1,050	△433
たな卸資産の増減額 (△増加額)	△169	△207	△362
仕入債務の増減額 (△減少額)	△49	153	631
その他の資産の増減額 (△増加額)	101	252	△94
その他の負債の増減額 (△減少額)	98	△219	53
その他	0	10	△18
小計	△575	△553	1,908
利息及び配当金の受取額	10	21	145
利息の支払額	△22	△26	△82
法人税等の支払額	△244	△60	△588
営業活動によるキャッシュ・フロー	△831	△619	1,383
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	△172	△509	△1,855
固定資産の売却による収入	—	—	6
投資有価証券の取得による支出	△160	△839	△281
投資有価証券の売却による収入	—	—	34
貸付による支出	△0	△15	—
貸付金の回収による収入	—	—	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△333	△1,364	△2,090
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△減少額)	1,350	1,850	610
長期借入金の返済による支出	△27	△59	△169
長期借入金の借入による収入	—	600	800
自己株式の取得による支出	△0	△0	△1
自己株式の売却による収入	—	—	0
配当金の支払額	△230	△230	△230
少数株主への配当金の支払額	△1	△1	△1
その他	△117	△86	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	972	2,071	721
IV 現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△193	87	14
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,440	1,455	1,440
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	1,247	1,543	1,455